

申込内容や利用料金の確認は 「My SoftBank」でチェック！

24時間いつでもお手続きできる会員専用サービス。

POINT 1 申込内容を確認／変更したい！

POINT 2 利用料金を確認したい＊！

※毎月のご利用料金は翌月中旬にご覧いただけます。

アクセス方法 [パソコン、スマートフォン、ケータイから]

<https://bbss.softbankbb.co.jp/AUT/ftth?.func=myPage&mem=memCertAFns>



●「My SoftBank」のご利用には、Yahoo! JAPAN IDとパスワードが必要です。別送の「Yahoo! BBご利用開始のご案内」をご参照ください。



SoftBank

光BBユニット取扱説明書

カンタン接続で
インターネットを
はじめよう！



Yahoo! BB 光 with フレッツ接続ガイド

⚠️ NTTロゴ入り機器に同梱のガイドではなく、
こちらのガイドで設定ください。



お客様サポート

より詳しい設定方法やよくあるご質問の確認、さらにチャットで問い合わせをすることができます。

 <http://ybb.softbank.jp/support/ybb/>

〔電話番号〕 0120-981-030 (通話料:無料) 〔受付時間〕 10:00-19:00 ●携帯・PHSからも通話料無料



●本ガイドの一部または全部を無断複写、転載することを禁じます。●本ガイドの他社製品などに対する記述は、参考または情報を提供する目的で書かれたものであり、記載商品の使用を強制あるいは保証するものではありません。●仕様および外観は、性能向上やその他の理由で、予告なく変更することがあります。●記載されている製品名、会社名およびサービス名は各社の登録商標および商標です。●本ガイドの本文中ではTM、®マークは明記しておりません。●記載内容は2020年7月15日現在のものです。

P200036

本ガイド以外にも
WEBページで
ご確認いただけます。

サポートサイト

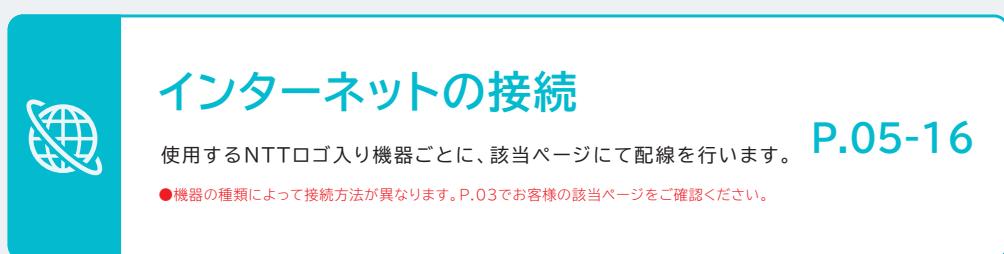
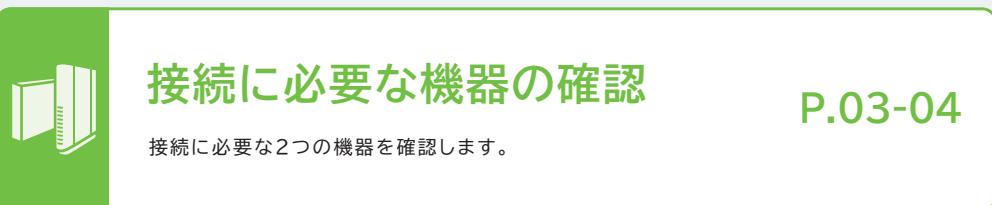
ソフトバンク インターネット サポート

検索

<http://ybb.softbank.jp/support/ybb/>



当ガイドの流れに沿って、設定してください。



はじめに

～ご利用の前に以下を必ずご確認ください～

同梱品の確認



●お客様の利用環境によっては、使用しないケーブルもあります。●光BBユニットでWi-Fiを使用する場合、他社製無線ルーターは必要ありません。●機器に同梱のLANケーブルのご利用を推奨いたします。同梱以外のLANケーブルをご利用いただく場合は必ず「カテゴリ5e」以上をご利用ください。

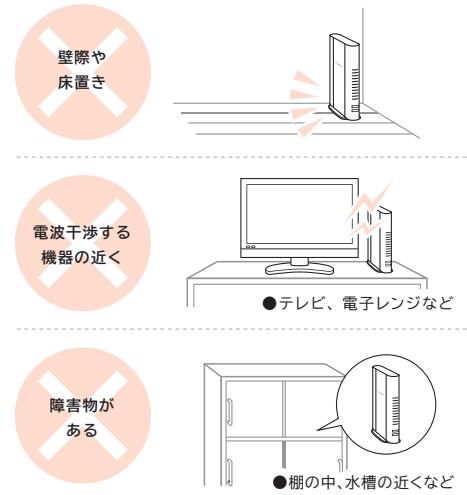
設置場所の確認

なるべく家の中心で、周辺に障害物がなく、床から1~2mの高さが適しています。

●直射日光を避けてご利用ください。



電波に影響があるため、
以下の場所での設置は避けてください。





接続に必要な機器の確認

接続に必要な機器の確認

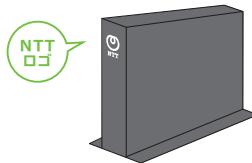
インターネットの接続

パソコン・スマートフォンの接続

電話サービスの接続

STEP 1 2種類の機器が手元にあるか確認しましょう。

NTTロゴ入り機器



お客様により、お届け方法が異なります。

工事業者による持ち込み

宅配便による発送

機器がすでに設置済み



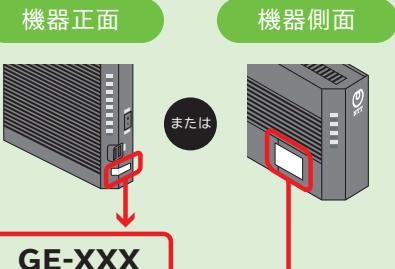
光BBユニット(同梱の機器)



インターネット速度が快適になりますので必ず設置ください。

STEP 2 NTTロゴ入り機器の型番を確認しましょう。

機器正面または側面シールに記載の型番(カナ品名/認証機器名)をご確認ください。



機器正面に型番が2つある場合は下に記載の型番をご確認ください。

例



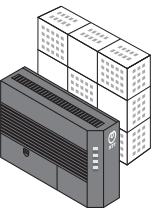
●シールの記載は機器により異なります。

STEP 3 STEP 2で確認した型番を下記で探し、記載の各ページで接続をはじめましょう。

■ ONU

「GE」または「GV」から始まる型番です。

GE-XXX
GV-XXX



P.05-06へ

■ VDSLモデム

「VH」から始まる型番です。

VH-XXX

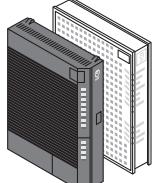


P.07-08へ

■ ホームゲートウェイ

「PR」または「RS」から始まる型番です。

PR-XXX
RS-XXX



P.09-10へ

■ ホームゲートウェイ

「RV」または「RT」から始まる型番です。

RV-XXX
RT-XXX



P.11-12へ

NTTロゴ入り機器が2台ある

P.13-14へ

NTTロゴ入り機器がない

●マンションの設備上、NTTロゴ入り機器が必要ない場合もあります。

P.15-16へ



GE-XXX と GV-XXX と 光BBユニットの配線図

接続に必要な機器の確認

インターネットの接続

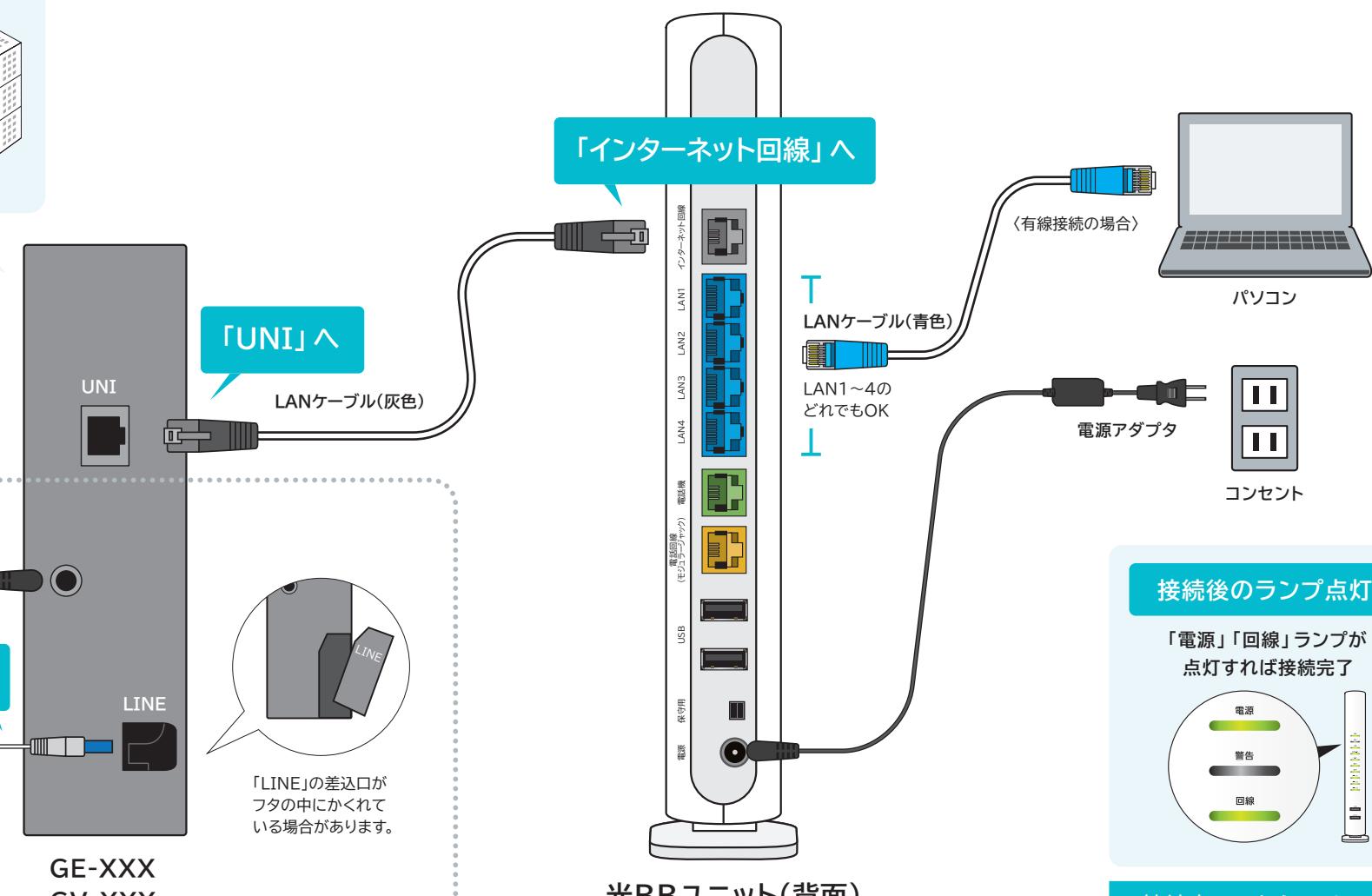
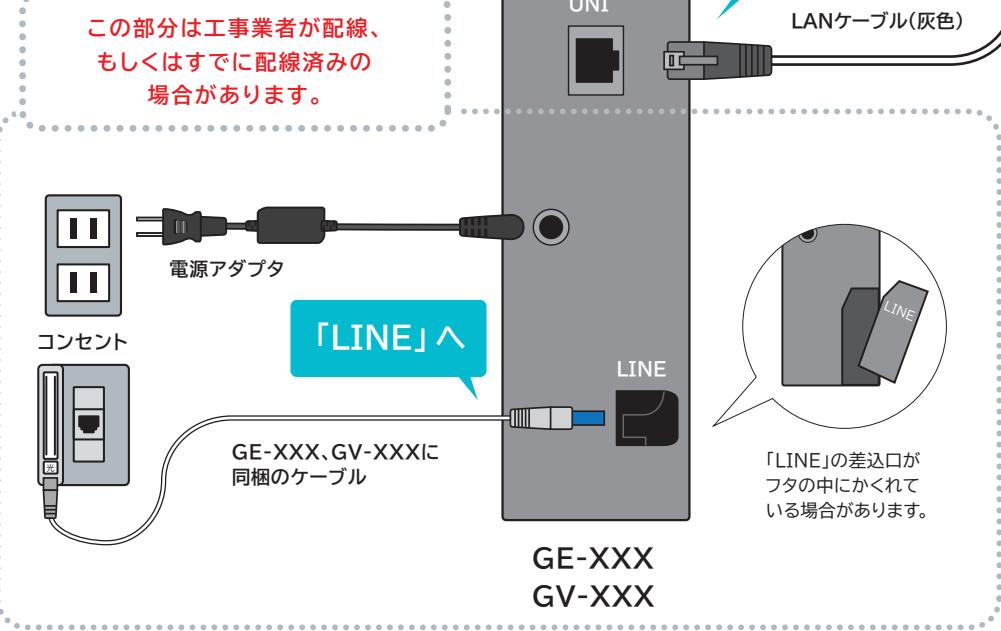
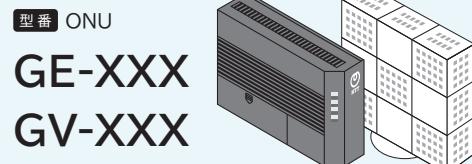
パソコン・スマートフォンの接続

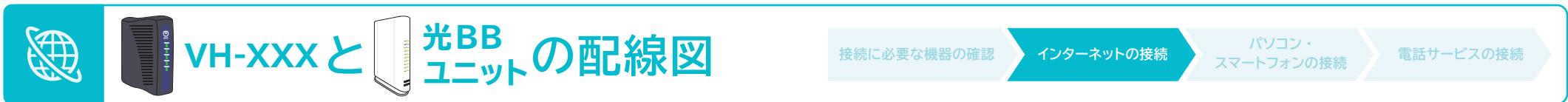
電話サービスの接続

全体接続イメージ

パソコン・電話機の電源を切り、ケーブルがつながれている場合は外してから始
接続後、「NTTロゴ入り機器」→「光BBユニット」→「パソコン」の順に電源を入
めてください。
れてください。

< NTTロゴ入り機器の種類 >





全体接続イメージ

パソコン・電話機の電源を切り、ケーブルがつながれている場合は外してから始接続後、「NTTロゴ入り機器」→「光BBユニット」→「パソコン」の順に電源を入れ

接続に必要な機器の確認

▶ インターネットの接続

パソコン・スマートフォンの接続

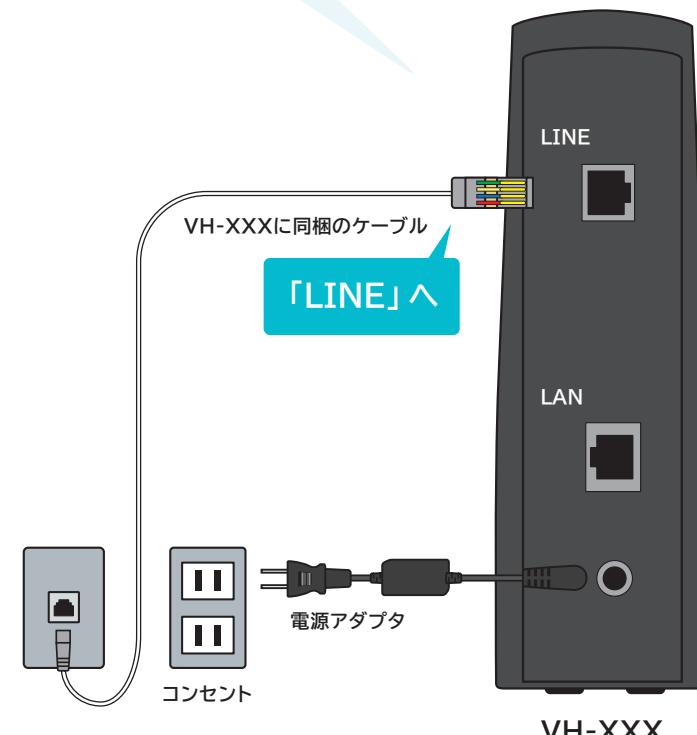
電話サービスの接続

＜NTTロゴ入り機器の種類＞

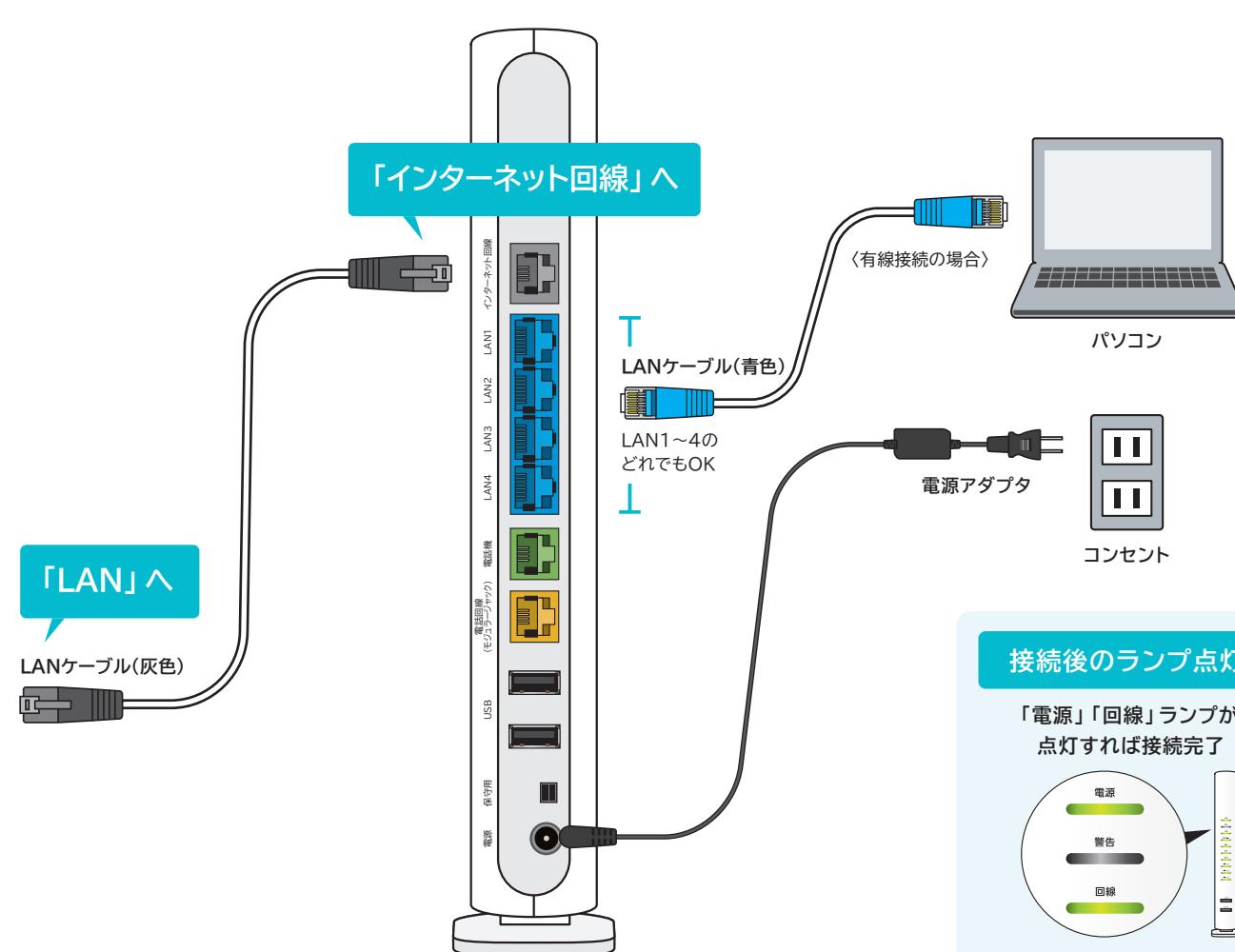


型番 VDSLモデム

VH-XXX



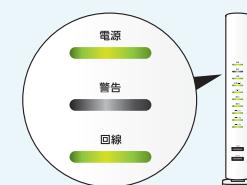
- 機器により、色や形が異なる場合があります。



光BBユニット(背面)

接続後のランプ点灯

「電源」「回線」ランプが
点灯すれば接続完了



接続完了したら P.17へ



PR-XXX と RS-XXX と 光BBユニットの配線図

接続に必要な機器の確認

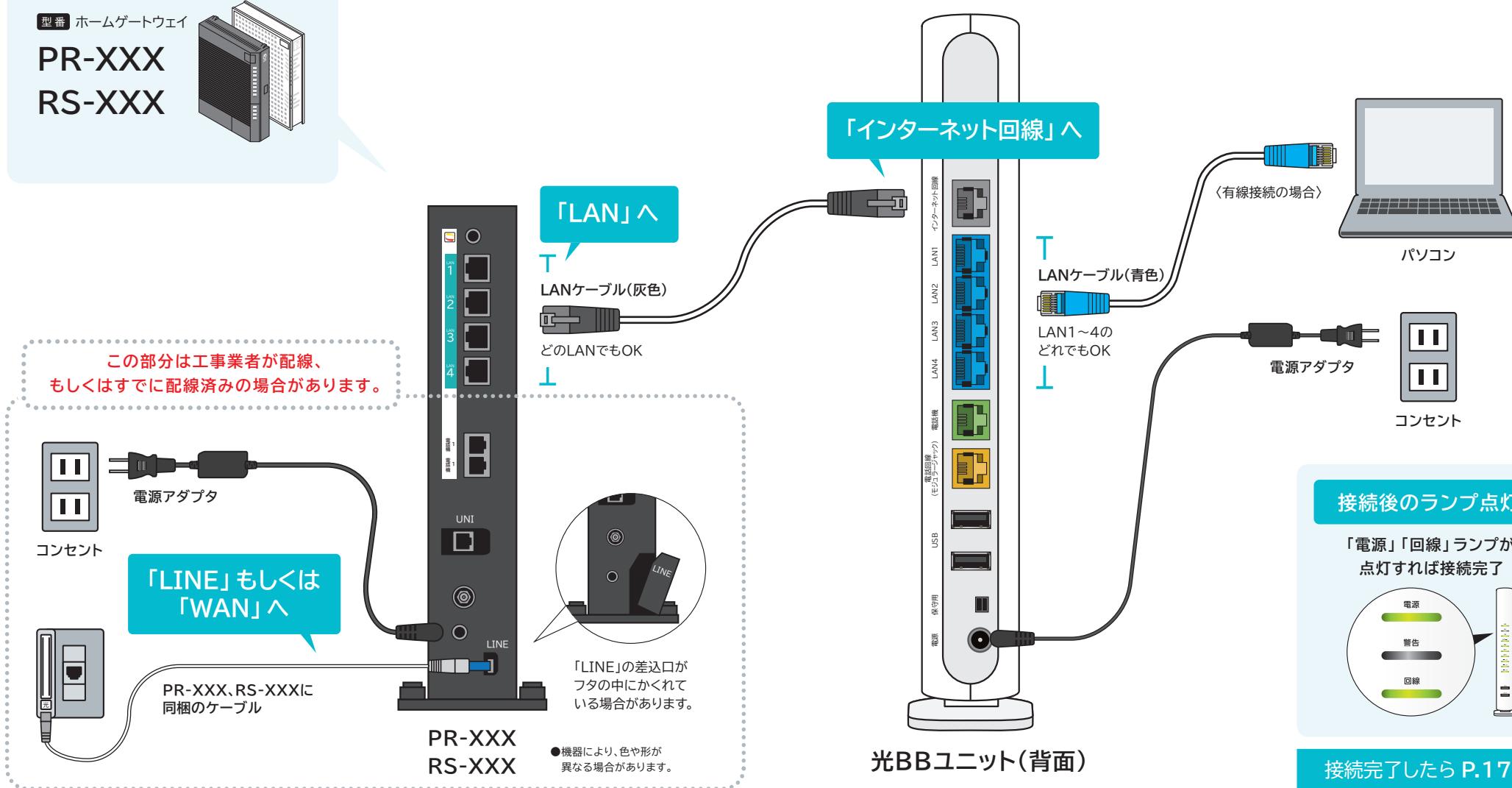
インターネットの接続

パソコン・スマートフォンの接続

電話サービスの接続

全体接続イメージ

パソコン・電話機の電源を切り、ケーブルがつながれている場合は外してから始めてください。
接続後、「NTTロゴ入り機器」→「光BBユニット」→「パソコン」の順に電源を入れてください。





RV-XXX と RT-XXX と 光BBユニットの配線図

接続に必要な機器の確認

インターネットの接続

パソコン・スマートフォンの接続

電話サービスの接続

全体接続イメージ

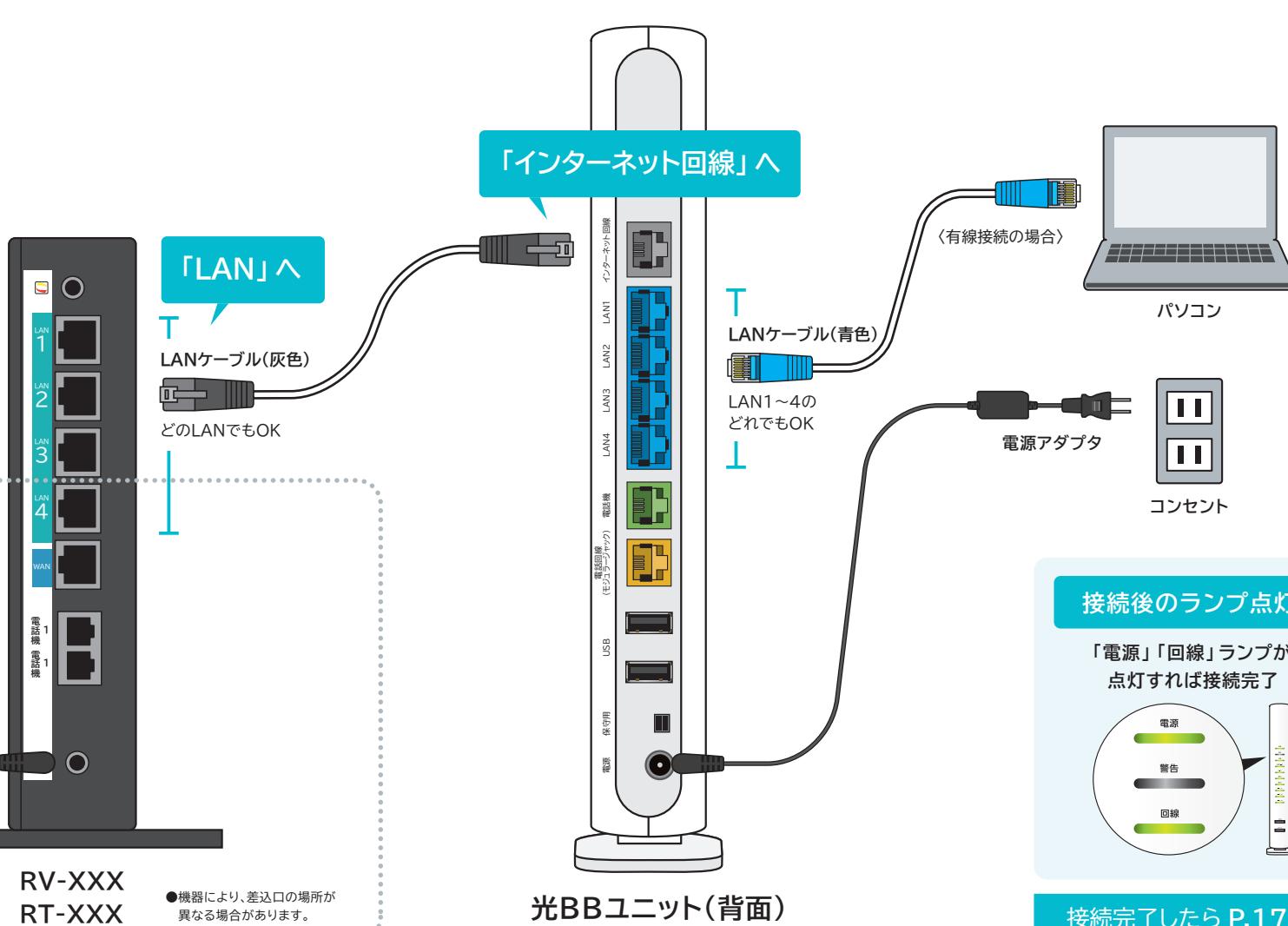
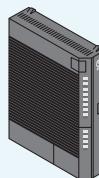
パソコン・電話機の電源を切り、ケーブルがつながれている場合は外してから始
接続後、「NTTロゴ入り機器」→「光BBユニット」→「パソコン」の順に電源を入
めてください。
れてください。

< NTTロゴ入り機器の種類 >

型番 ホームゲートウェイ

RV-XXX

RT-XXX



NTTロゴ入り
機器2台光BB
ユニットの配線図

接続に必要な機器の確認

インターネットの接続

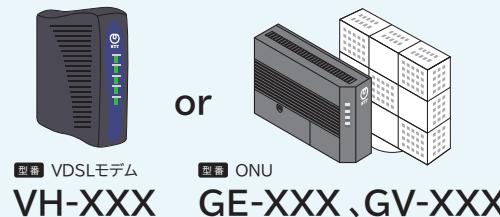
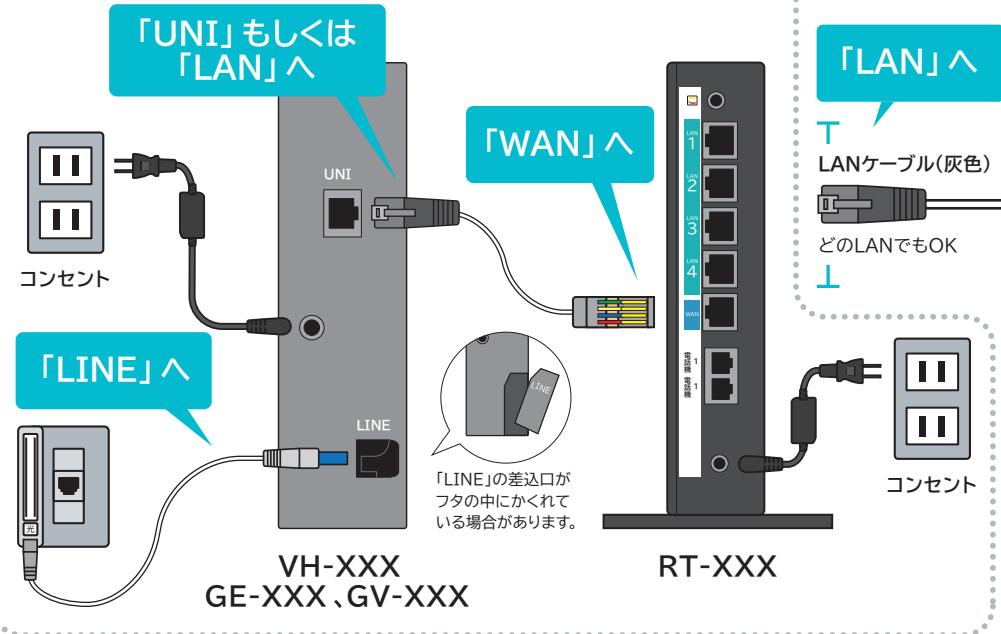
パソコン・
スマートフォンの接続

電話サービスの接続

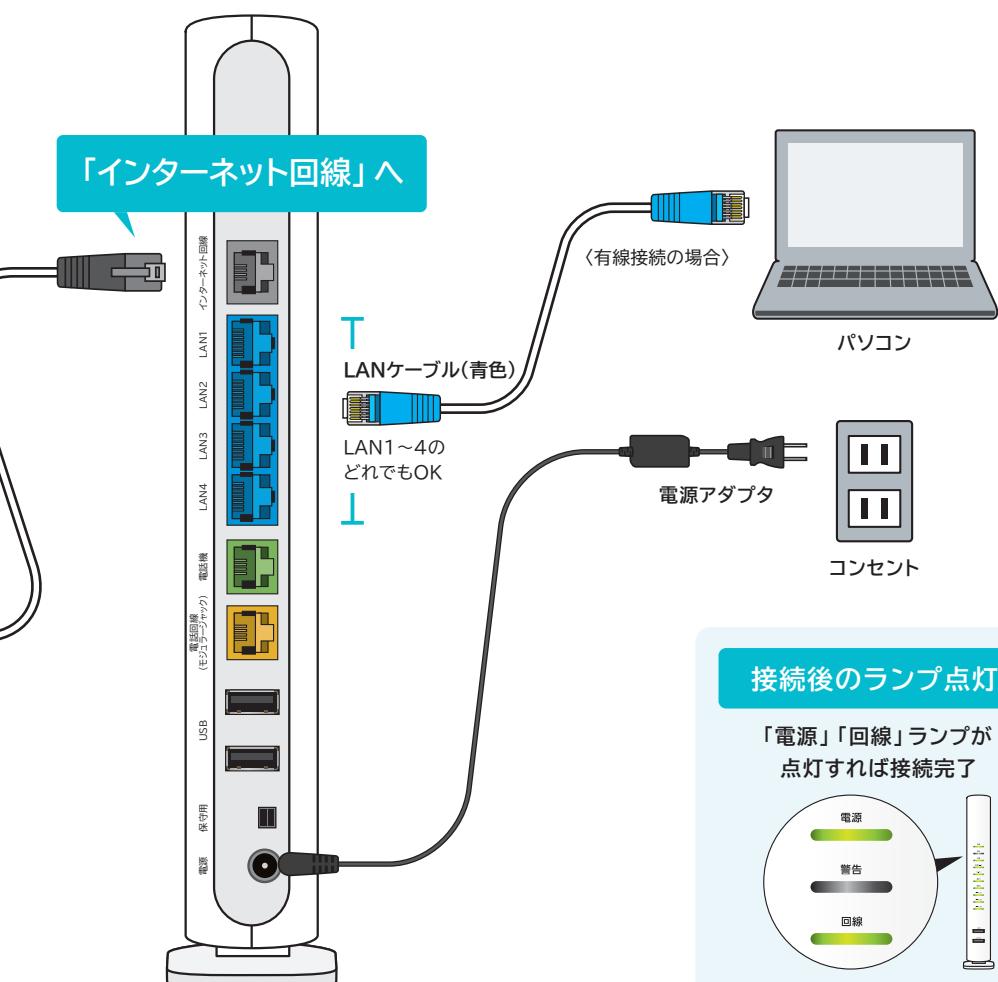
全体接続イメージ

パソコン・電話機の電源を切り、ケーブルがつながれている場合は外してから始
接続後、「NTTロゴ入り機器」→「光BBユニット」→「パソコン」の順に電源を入
めてください。
れてください。

< NTTロゴ入り機器の種類 >

この部分は工事業者が配線、
もしくはすでに配線済みの場合があります。

「インターネット回線」へ





NTTロゴ入り 機器0台

光BB ユニットの配線図

接続に必要な機器の確認

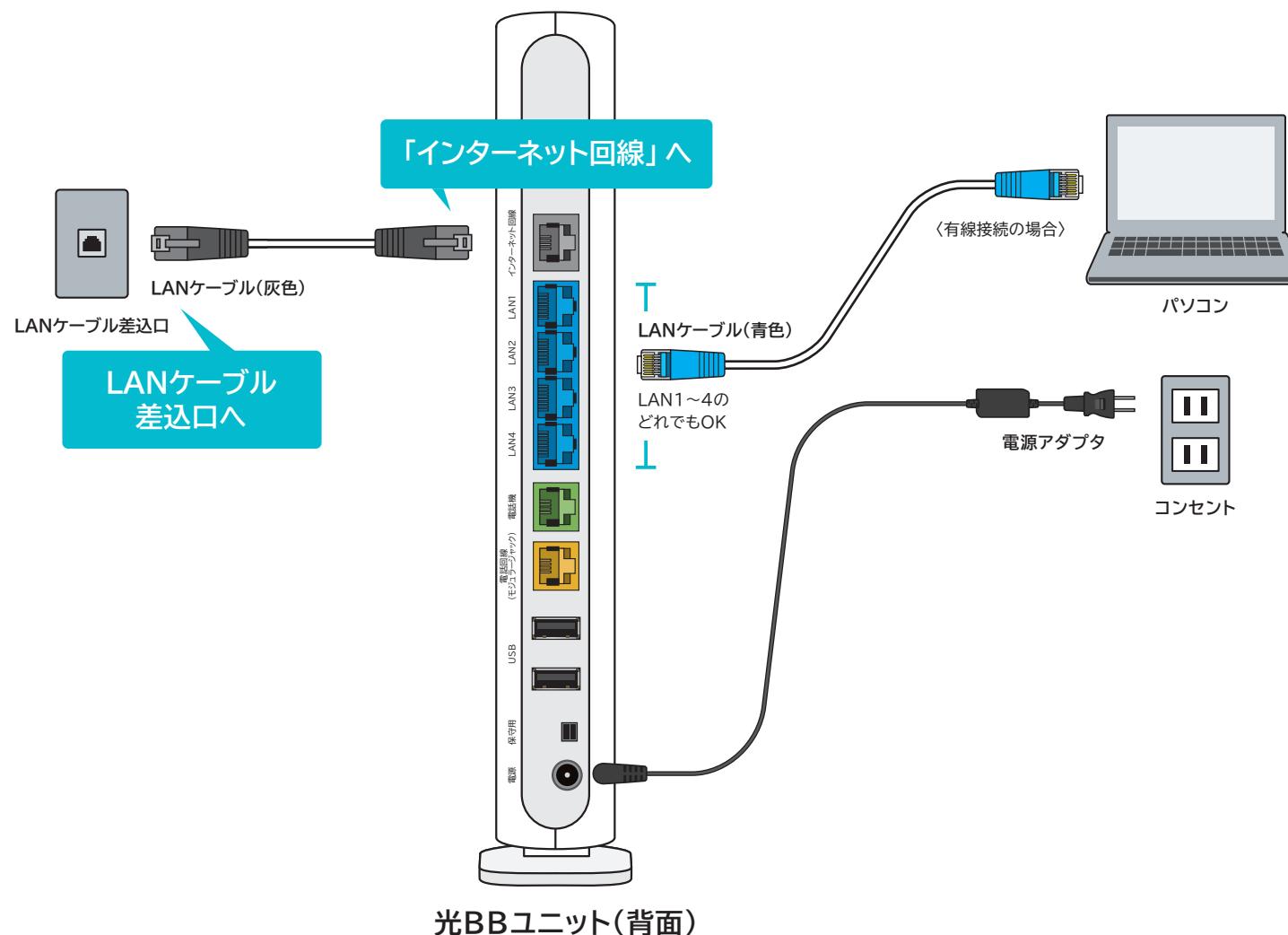
インターネットの接続

パソコン・
スマートフォンの接続

電話サービスの接続

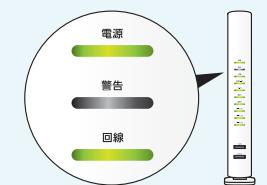
全体接続イメージ

パソコン・電話機の電源を切り、ケーブルがつながれている場合は外してから始めてください。
接続後、「光BBユニット」→「パソコン」の順に電源を入れてください。



接続後のランプ点灯

「電源」「回線」ランプが
点灯すれば接続完了



接続完了したら P.17へ

●マンションの設備上、NTTロゴ入り機器が不要な場合があります。



Wi-Fi(無線LAN)の設定方法

Wi-Fi(無線LAN)とは

パソコンやスマートフォン、タブレット等をケーブルを使用せず無線で接続することです。パソコン、スマートフォン側が対応機種であることと設定が必要です。

●Wi-Fiのご利用は「Wi-Fiマルチパック」ご契約の方となります。



Wi-Fi(無線LAN)の設定方法は3つあります

簡単! QRコード設定

スマートフォン/タブレットでQRコードを読み取るだけでWi-Fi(無線LAN)の設定が完了します。

右ページへ

手動設定

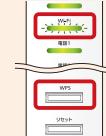
接続する機器にSSIDを手動で入力して設定を行います。

P.19へ

自動設定

WPS対応機器(スマートフォン/タブレット/ゲーム機など)にSSIDを入力せずに設定を行います。

- WPSボタンを長押し
5GHzで接続する場合: 2秒押す(Wi-Fiランプが点滅)
2.4GHzで接続する場合: 5秒以上押す(Wi-Fiランプが点滅)
 - 点滅中に接続したい機器側のWi-Fi(無線LAN)設定を行う
- 自動設定を行うには、接続する機器がWPSに対応している必要があります。接続する機器をご確認ください。



●Wi-Fi(無線LAN)で接続する機器が、本機器のSSIDを検知できない(表示されない)場合、通信規格の設定変更をお試しください。初期値は「IEEE802.11ax」が利用可能な状態に設定されています。

設定変更はコチラから ⇒ <https://u.softbank.jp/39gdMqo>



機器に同梱のラベル



通信速度が速い5GHzでの接続設定をおすすめします。

- 5GHzに対応していない機器もあります。
- 5GHzはSSIDの表示まで約2分かかる為、少しお待ちいただけてから設定ください。
- 5GHz … 2.4GHzに比べて電波干渉が少なく通信速度も高速(IEEE802.11ax/ac/n/a規格で接続)。
- 2.4GHz … 5GHzに比べて障害物に強く電波が遠くに届きやすい(IEEE802.11ax/n/g/b規格で接続)。

接続に必要な機器の確認

インターネットの接続

パソコン・スマートフォンの接続

電話サービスの接続

簡単! QRコード設定 スマートフォン/タブレットの設定

iPhone / iPadの設定 (標準カメラにて設定)

●iOS11以上が利用可能です。
カメラの設定は「写真」か「スクエア」で読み込んでください。

- 標準カメラで機器に同梱のラベルのQRコードを読み取る



- SSID表示をタップ



- 「接続」をタップ



設定完了

Androidの設定 (「お父さんQR」アプリにて設定)

- アプリを起動し機器に同梱のラベルのQRを読み取る



- 下図の表示が出たら「はい」をタップ



- 接続完了画面が出たら「はい」をタップ



設定完了



Wi-Fi (無線LAN) の設定方法

接続に必要な機器の確認

インターネットの接続

パソコン・スマートフォンの接続

電話サービスの接続



手動設定

スマートフォンの設定

SSIDが5GHzと2.4GHz両方表示されている場合、5GHzを推奨します。

手動設定で必要となる SSID/ 暗号キーはこちらからご確認ください。

機器に同梱のラベル



通信速度が速い5GHzでの接続設定をおすすめします。

- 5GHzに対応していない機器もあります。
- 5GHzはSSIDの表示まで約2分かかる為、少しお待ちいただけてから設定ください。

●5GHz … 2.4GHzに比べて電波干渉が少なく通信速度も高速(IEEE802.11ax/ac/n/a規格で接続)。
 ●2.4GHz … 5GHzに比べて障害物に強く電波が遠く届きやすい(IEEE802.11ax/n/g/b規格で接続)。

機器側面に貼られているシール



通信内容の盗難や、なりすましを防ぐため、暗号キーを変更してセキュリティ設定を強化しましょう。

設定変更はコチラから

<http://ybb.softbank.jp/support/connect/security/setting/>


iPhone / iPadの設定

1 「設定」から「Wi-Fi」をONに



2 機器に同梱のラベルに記載の「SSID」をタップ



3 ラベルに記載の「暗号キー」を入力し「接続」をタップ



マークが表示されれば接続完了

Androidの設定

1 「設定」から「Wi-Fi」をONに



2 機器に同梱のラベルに記載の「SSID」をタップ



3 ラベルに記載の「暗号キー」を入力し「接続」をタップ



マークが表示されれば接続完了



Wi-Fi (無線LAN) の設定方法

接続に必要な機器の確認

インターネットの接続

パソコン・スマートフォンの接続

電話サービスの接続



手動設定

パソコンの設定

SSIDが5GHzと2.4GHz両方表示されている場合、5GHzを推奨します。

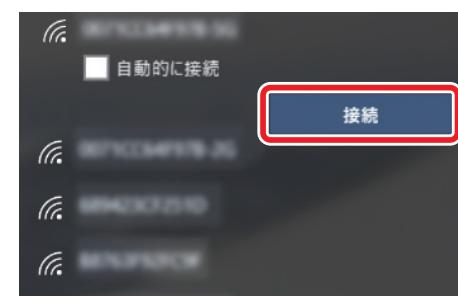
Windows PCの設定 (Windows 10の場合)

- 1 画面右下のネットワークのアイコンをクリック

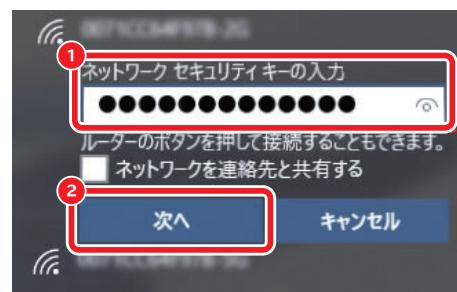


●表示されるネットワークのアイコンは接続状況によって異なります。

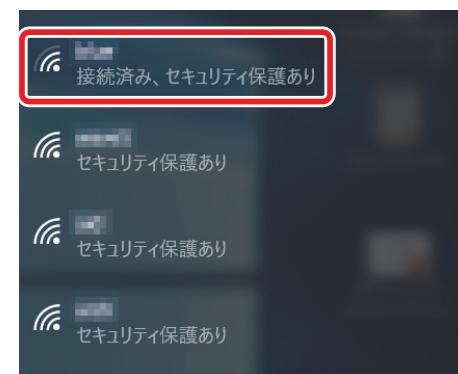
- 2 機器に同梱のラベルに記載の「SSID」を選んで「接続」をクリック



- 3 ラベルに記載の「暗号キー」を入力し、「次へ」をクリック

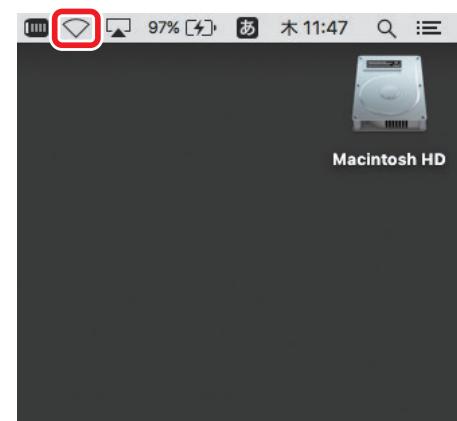


- 4 「接続済み」になれば接続完了



Macの設定

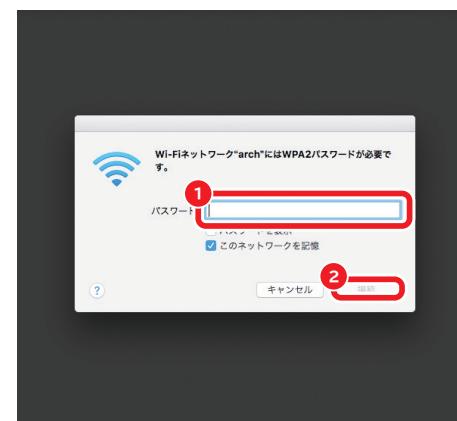
- 1 メニューバーのネットワークのアイコンをクリック



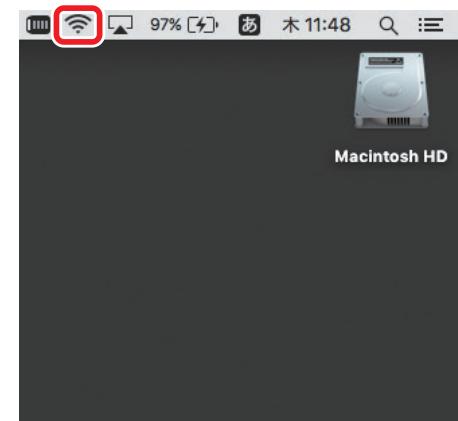
- 2 機器に同梱のラベルに記載の「SSID」を選ぶ



- 3 ラベルに記載の「暗号キー」を入力し、「接続」をクリック



- 4 ワイマークが表示されれば接続完了





電話サービスのご利用方法

接続に必要な機器の確認

インターネットの接続

パソコン・スマートフォンの接続

電話サービスの接続



電話サービスについて

⚠ 電話サービスは複数種類があり、お客様の加入サービスにより接続方法が異なります。2つのSTEPを確認し、電話サービスの配線を完成させてください。

STEP1 「My SoftBank」でご加入の電話サービスをご確認ください。

「My SoftBank」の
ログインで必要な
ID / パスワード

「My SoftBank」にて必要なYahoo! JAPAN
ID/パスワードは別途の「Yahoo! BB ご利用開
始のご案内」(右図参照)にてご確認ください。



スマートフォンの方

右記QRコードからご確認いただけます。



パソコンの方

<https://bbss.softbankbb.co.jp/AUT/ftth?func=myPage&mem=memCertAFns>

●お客様専用ページ内、「オプションサービスのお手続き」でご加入の電話サービスがご確認いただけます。

電話サービスの種類

電話サービス名	説明	利用開始時期	緊急通報への発信
ホワイト光電話	固定電話の電話番号(市外局番)を利用するIP電話 国内通話無料対象:全国のおうちでのんわ/ホワイト光電話/BBフォン等/全国の ※ホワイトコール24へのお申し込みが必要です。詳しくはホームページでご確認ください。	ソフトバンク携帯電話※ ださい。 ▶新しい電話番号の方: 工事業者が訪問のうえ、開通確認 ▶番号そのままご利用の方:約2週間後	可能
BBフォン	電話番号が「050」から始まります ●下記赤枠をご確認ください。 国内通話無料対象:全国のおうちでのんわ/ホワイト光電話/BBフォン等/全国の ※ホワイトコール24へのお申し込みが必要です。詳しくはホームページでご確認ください。	ソフトバンク携帯電話※ ださい。 即時	不可
NTTひかり電話	NTTフレッツ光で提供する固定電話	――	可能
NTTアナログ電話	NTTがアナログ回線で提供する固定電話	――	可能

ひかり電話機能

光BBユニット1台で「BBフォン」と「NTTひかり電話」を利用できるサービスです。



⚠ BBフォンとNTTひかり電話を同時にご利用のお客様

発信の際の電話
「050」発信しない

番号が「050」となります(相手に「050」で通知されます)。
場合は、頭に「0000」をつけて発信すると「NTTひかり電話」での通話が可能です。



電話サービスの接続図

接続に必要な機器の確認

インターネットの接続

パソコン・スマートフォンの接続

電話サービスの接続

STEP2 お客様が加入の電話サービスの接続方法をご確認ください。

お客様の機器、ご利用する電話サービスにより接続方法が異なります。
右記のサイトよりお客様の接続方法をご確認ください。

スマートフォンの方

右記QRコードからご確認いただけます。



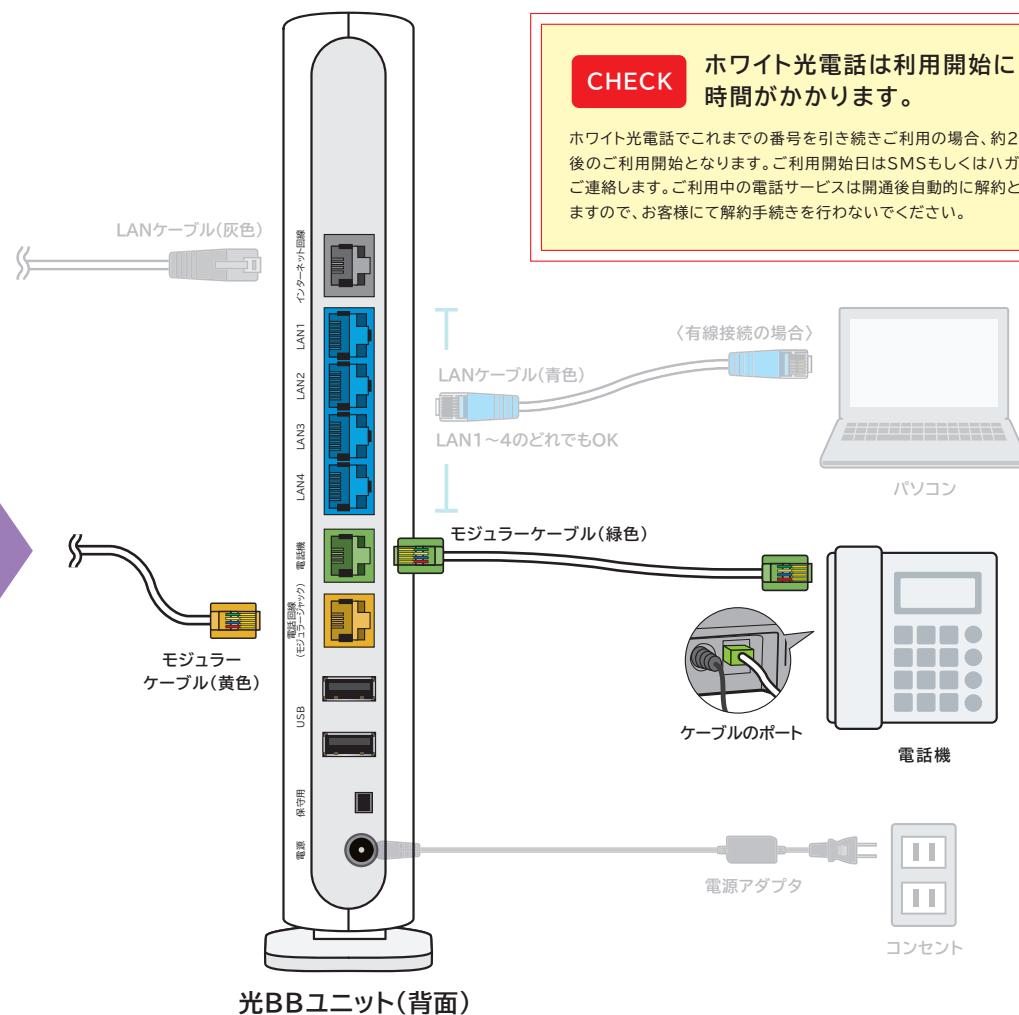
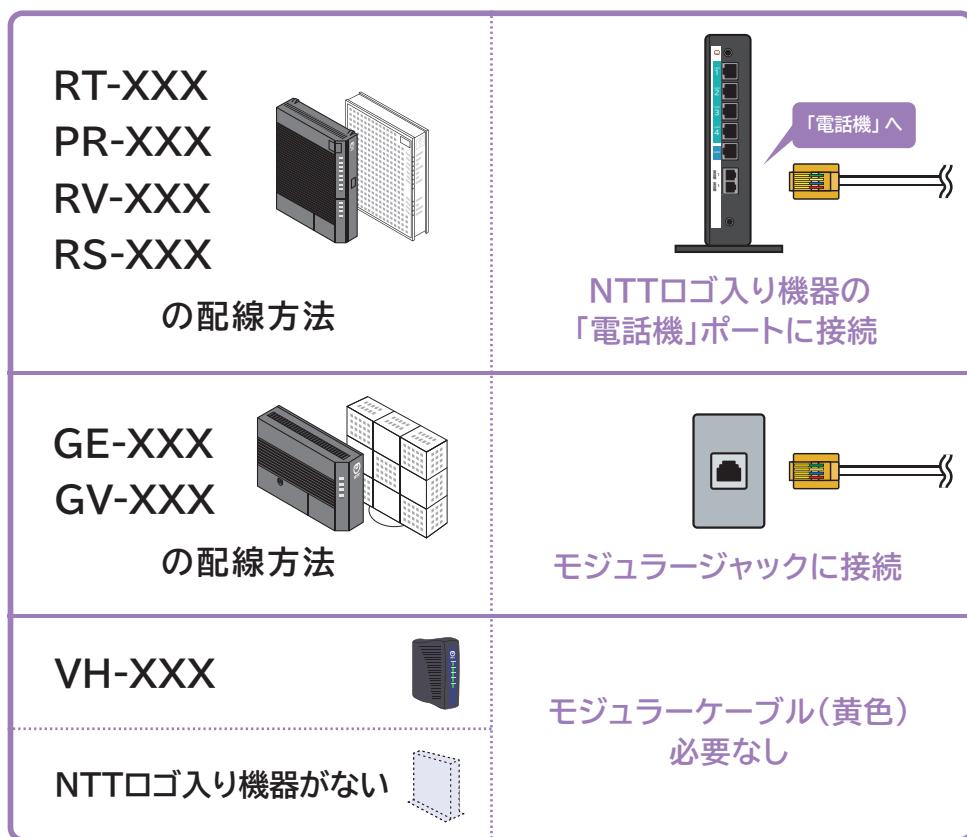
パソコンの方

[http://ybb.softbank.jp/support/
connect/hikari/](http://ybb.softbank.jp/support/connect/hikari/)

参考図

お客様により接続方法が異なりますので、正しい接続図は上記のWEBサイトをご確認ください。「ひかり電話機能」をご利用の方はWEBにてご確認ください。

■インターネットの配線に加えて、電話サービスの配線を行ってください。
モジュラーケーブル（黄色）はお客様のNTTロゴ入り機器により配線が異なります。



ランプ・ボタンの説明



光BBユニット [EWMTA.2.4]

ランプの状態

名 称	説 明		
電 源	■ 緑点灯	電源が入っている状態	■ 消灯 電源が入っていない状態
警 告	■ 消 灯	正常	■ 赤点灯 ■ 赤点滅 異常を検知
回 線	■ 緑点灯	インターネットが利用可能	
高 速 モ ー ド	■ 緑点灯	高速モードで通信中	■ 消灯 通常モードで通信中
Wi - Fi	■ 緑点灯 ■ 緑点滅	Wi-Fiが利用可能 Wi-Fiの自動設定 (WPS設定) 中	■ 消灯 Wi-Fi (無線LAN) オフ またはWi-Fi (無線LAN) オプションサービス未加入
電 話 1	■ 緑点灯 ■ 通話中に ■ 緑点滅	BBフォンまたは ホワイト光電話が利用可能 BBフォンまたは ホワイト光電話で無料通話中	■ 通話中に ■ オレンジ点灯 BBフォンまたは ホワイト光電話で有料通話中
電 話 2	■ 緑点灯 ■ 赤点灯	ひかり電話機能が利用可能 ひかり電話機能が利用不可	■ 消灯 ひかり電話機能オフ
サービス 1 ~ 3	※こちらのランプは使用しません。		

ボタンの利用方法

名 称	説 明
W P S	自動設定 (WPS機能) の際に使用します。
リセッ ト	光BBユニットの再起動：1~10秒押す / 光BBユニットの初期化：10秒以上押す

うまく接続できない場合

⚠️ うまく接続できない場合、まずは正しい配線の確認と光BBユニットの電源抜き差しを試してください。

よくあるお問い合わせ

インターネットの接続について

■ 光BBユニット接続前

Q1 今まで使用していた他社製ルーターはどうすればよいか?

▶光BBユニットをご利用の場合必要ありません。

Q2 うまくケーブルがささらない。

▶接続しているケーブルは形状が違うものがありますので、再度コネクタの色を確認し接続してください。

Q3 パソコンに以前使っていたプロバイダーから発行された

PPPoEID、パスワードの入力などの設定をしているが変更は必要?

▶以前使っていたプロバイダーの設定をされている場合は、設定を削除してください。

■ 光BBユニット接続後

Q4 初期配線後にインターネット回線ランプがオレンジ点灯していて利用できない。

▶NTTロゴ入り機器のPPPoEランプが点灯している場合はNTTロゴ入り機器の初期化を行い再度接続をお願いします。

Q5 光BBユニットを接続したが「インターネット回線」ランプが緑点灯しない。

▶ご利用開始日前に接続してもインターネットはまだご利用できません。開始日までお待ちください。
※ご利用開始日は「Yahoo! BBご利用開始のご案内」(郵送またはSMS)をご確認ください。

Q6 インターネットにつながらない、速度が遅い、接続が切れるなどの症状が出たらどうすればよいか?

▶光BBユニット、NTTロゴ入り機器、接続先の端末全ての電源の入れ直しをお願いします。

Wi-Fiについて

Q7 Wi-Fi(無線LAN)の通信が安定しないまたは遅い。

▶光BBユニットと他の機器の間に干渉原因がある場合があります。

※他の機器の無線規格により安定しない、速度が遅い場合があります。光BBユニットと他の機器を離してみてください。

電話について

Q8 ホワイト光電話が利用できない。

▶新しい電話番号の場合、工事業者がお客様宅に伺い、開通確認をいたします。番号そのままのりかえの場合は約2週間後に「電話1」ランプが点灯し利用開始となります。番号そのままのりかえの方は、その間もとのサービス(ひかり電話または加入電話)をご利用ください。ご利用開始日はSMSもしくはハガキでご連絡します。

Q9 電話が利用できない。

▶電話サービスによって接続方法が異なります。お手数ですが、P.23~P.26をご確認ください。

Q10 電話を掛けたら相手に「050」の番号が表示された。

▶「BBフォン」をご利用いただいている状態です。発信する際、頭に「0000」をつけると「加入電話」または「NTTひかり電話」での通話になります。

ランプについて

Q11 急に光BBユニットのランプがすべて点灯した。

▶ソフトウェアのバージョンアップを行う際、すべてのランプが点灯しますが、異常ではありませんので5分~10分程お待ちください。

安全上のご注意

～ご利用前に必ずお読みください～

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。●小さなお子様のいるご家庭では、取り扱いに特にご注意ください。●光BBユニット（以下：本製品）の仕様は国内向けとなっています。海外ではご利用できません。●ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人の危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。●本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害や、万が一本製品に登録された情報内容が消失してしまうことでの純粋経済損失につきましては、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。●本機器を分解、改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。

使用している警告表示の意味

■次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。



危険

この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。



警告

この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される」内容です。

■禁止・強制の絵表示の説明



禁止（してはいけないこと）を示す記号です。



分解してはいけないことを示す記号です。



水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。



濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。



指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。



電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

危険



本製品や電源アダプタに重いものを乗せたり、熱器具を近づけたり、修理、分解、改造しないでください。また、電源アダプタを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



水などの液体（飲料水、汗、ペットの尿など）で濡らさないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



本製品に当社の指定する機器以外は取り付けないでください。電源アダプタは必ず付属のものを使い、それ以外のものは絶対に使用しないでください。機器故障、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 警告	
	高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、テレビ台、本棚など密閉された場所、直射日光の当たる場所）で使用、保管、放置しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
	使用中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形、破損などの異常がみられた場合は、電源アダプタを抜き、当社までご連絡ください。上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
	濡れた手で本製品、電源アダプタのコードや接続ケーブルに触れないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。
	落雷の恐れがある時は、雷が発生する前に電源アダプタやモジュラーケーブルを抜いてください。雷が鳴り出したら、本製品や電源アダプタや接続ケーブルには触れないでください。感電などの原因となります。詳しくは、お客様サポート/落雷対策をご覧ください。 http://ybb.softbank.jp/support/utility/thunder/
	電源アダプタのコードを束ねないでください。また、コンセントや延長コード（テーブルタップ）はタコ足配線などの定格容量（許容電流）を超えた配線にしないでください。火災などの原因になります。
	本製品および付属品を掃除する際は、電源アダプタをコンセントから抜き、乾いた布をご使用ください。化学洗剤、パウダー、その他揮発性・引火性のある化学薬剤（アルコールやベンジン）を使用すると、機器故障や火災の原因となる場合があります。抜かずに行うと、火災、やけど、感電などの原因となります。
	本製品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。
	電源アダプタとコンセントの間のほこりは、定期的に（半年に1回程度）取り除いてください。また、電源コードもあわせて定期的に点検していただき、曲がり、ねじれ、傷などがないか確認してください。使用中に電源アダプタのコードの一部が熱かったり、折り曲げ傷がある場合は、すぐに使用を中止して電源アダプタを抜き、当社までご連絡ください。そのまま使用すると、火災の原因となる場合があります。
	医療機器などでは、以下を守ってください。本製品の電波により医療電気機器に影響を及ぼすことがあります。●手術室、集中治療室（ICU等）、検査室、治療室、診察室では、本製品を使用しないでください。●待合室、ロビー、食堂、廊下、エレベーターホール等、近くに医療電気機器があるときは本製品を使用しないでください。また、医療電気機器を使用している患者が近づく可能性がある場所では、本製品を使用しないでください。●医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
医療機器近くでの取り扱いについて	
ここで記載している内容は「医療電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波協議会〔平成26年8月〕）ならびに「各種電波利用機器の電波が植込み型医療機器等へ及ぼす影響を防止するための指針」（総務省〔平成27年8月〕）の内容を参考にしたもので	

⚠ 注意



禁 止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。落下して、けがなどの原因となります。



禁 止

本製品を電子レンジや冷蔵庫等、強力な磁場や磁界が発生する電子機器のそばに置かないでください。



禁 止

本製品を横向きや逆さにして使用しないでください。内部の温度が上がり、火災や機器故障の原因となる場合があります。



禁 止

付属品のCD-ROMをオーディオ用プレイヤーで使用しないでください。大音量によりスピーカーの破損や耳の障害の原因となることがあります。



禁 止

本製品、および電源アダプタを湿気やほこりの多い場所での使用、保管はしないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。



指 示

乳幼児の手の届く場所に置かないでください。誤って破損させたり、けが、感電などの原因となります。



指 示

本製品にパソコンおよび周辺機器を接続する場合は、必ず使用するパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。



禁 止

本製品、および電源アダプタに触れ続けないでください。使用中に本製品表面が熱くなり、お客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。低温やけどは、一定箇所に発熱体が触れたままになっているときなど、肌に紅斑（こうはん）、水泡（すいはう）などの症状を起こすやけどのことです。肌の弱い方などは特にご注意ください。

MEMO

電波に関する注意

お客様や他の人々への危害、および財産への損害を未然に防止するために必ずお読みになり、内容をよく理解されたうえでご利用ください。

●本製品は、2.4GHz帯域、5GHz帯域を使用しています。●本製品の使用周波数帯では、電子レンジや科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。1.本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。2.万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の使用周波数を変更して、電波干渉を回避してください。3.その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りの際には当社までご連絡ください。※W52、W53の帯域は屋外使用不可です。※W56の帯域を利用して通信を行うにはW56に対応した機器が必要です。

■IEEE802.11ax(5GHz帯)、IEEE802.11ac、IEEE802.11n(5GHz帯)、IEEE802.11a利用時

IEEE802.11ax/ac/n/a			
W52	W53	W56	

- 本機器は、5GHz帯の電波帯域を使用しています。
- W52: 5.2GHz帯で「36/40/44/48ch」の4チャンネル
- W53: 5.3GHz帯で「52/56/60/64ch」の4チャンネル
- W56: 5.6GHz帯で「100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140/144ch」の12チャンネル
- W52、W53以外での使用は電波法により禁止されています。
- W53、W56で通信を行う場合、法令により以下の制限事項があります。
 - 各チャンネルの通信開始前に、1分間のレーダー波検出を行いうため、その間は通信を行えません。
 - ・通信中にレーダー波を検出した場合は、自動的にチャンネルを変更するため、通信が中断されることがあります。

■IEEE802.11ax(2.4GHz帯)、IEEE802.11n(2.4GHz帯)、IEEE802.11g、IEEE802.11b利用時

2.4DS/OF4			
IEEE802.11ax/n/g/b			

- 本機器は、2.4GHz帯の電波帯域を使用しています。
- 本機器の使用周波数帯では、電子レンジや科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
- ①本機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- ②万一、本機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本機器の使用周波数を変更して、電波干渉を回避してください。
- ③その他、本機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りの際には当社までご連絡ください。

ご利用にあたって

- 本製品は0~40°Cの範囲でご利用ください。極端な高温や低温環境、直射日光のある場所でのご使用、保管は避けてください。
- ランプは正常に点灯した後も品質維持のため自動的に再起動する場合があります。